

‘26 年度宮崎県文化講座 第1回

「岩切章太郎の観光開発再考

Live!
Library

Miyazaki Prefectural Library
宮崎県立図書館

ーブリコラージュの視座からー

今年は、岩切章太郎(1893～1985)が宮崎交通(株)の前身である宮崎市街自動車を設立してから100年を迎える記念の年です。

彼が東京から宮崎に戻り、「民間知事」として成し遂げた戦後の観光開発は、宮崎軽便鉄道の創立などに関わった父・岩切與平、宮崎県政の基礎を築いた有吉忠一元知事、そして「日本の公園の父」と呼ばれた本多静六ら、出自の異なる先達たちが遺した「材料」に、宮崎という土地に元々あった限られた資源を組み合わせ、地元の人々とともに時代に合わせて模索しながら作り上げた、新しい宮崎のかたちでした。

文化人類学者レヴィ=ストロースが『野生の思考』で提示した「ブリコラージュ」概念、つまり「限られた手持ちの道具・材料を再文脈化しながら新しいものを生み出す思考方法」を手がかりに、岩切章太郎の観光開発を再評価し、今後の宮崎県の郷土づくりについて考える講座です。

1 日時 2026年9月26日(土) 13:30～15:30

2 会場 県立図書館2階・研修ホール

3 受講定員 100名

4 講師

渡辺 一弘 氏(元昭和館学芸部長、
宮崎民俗学会会員)

5 その他

(1)受講料は無料です。

(2)事前の申込み不要で、受付は当日会場で行います。



(県文化公園内を運行する宮交バス)

宮崎県立図書館

Miyazaki Prefectural Library

問い合わせ先 情報提供課 郷土情報担当

Tel: 0985-29-2954

宮崎県立図書館 〒880-0031 宮崎県宮崎市船塚3-210-1